

優秀賞 北海道真狩高等学校

有機農業コース

北海道版リジェネラティブ農業実証試験 ～マメ科緑肥作物を用いた不耕起栽培～

真狩高校では、肥料高騰や環境汚染などの課題にいち早く着目して、持続可能な農業に取り組んできました。北海道でも実践できる有機農法として、不耕起でカバークロープ（土壌侵食を防ぎ土壌中に有機物を加えて土壌改良に役立つ作物）を活用する「リジェネラティブ農業」に挑戦し、実証実験を行っています。



優秀賞 山梨県立都留高等学校

つる探 総合ゼミ

私たちにできること ～POSTMAN PROJECT～

NPO 法人 JIYU と連携し、POSTMAN PROJECT に参加し海外での国際ボランティア活動を行っています。不用となったランドセルや文房具類、子供服などを回収し、フィリピン・セブ島の貧困地域に直接持ち参し、現地の子ども達と交流しています。また、中学校への出前授業や企業のプレゼンテーション発表で、活動を周囲に発信しています。



優秀賞 長野県下伊那農業高等学校

チーム3A・3D

下伊那に「カッキ」を！ ～市田柿の持続可能生産をめざして～

「市田柿」は地域を代表する特産品ですが、製造過程で重量の約1割の果皮が産業廃棄物として廃棄されています。持続可能な生産と消費を実現するために、柿の皮を廃棄物ではなく未利用資源ととらえ、下伊那地域の活性化や新しいビジネスチャンスとしての可能性を広げるために、この活動に取り組むことにしました。



優秀賞 京都府立宮津天橋高等学校

フィールド探究部

みんなの川塾 ～川を楽しみ、伝え、繋げる～

「地域で科学、地域を科学」をテーマに、学校付近を流れる大手川で活動を行っています。大手川は2004年の台風23号被害の改修後、生態系が変化してしまい、地域の方々の協力を得て小学生を対象に「みんなの川塾」を開催しました。イベントを通じて川の「楽しさ」や「自分たちで環境を作れること」を共有しました。



優秀賞 広島県立世羅高等学校

農業経営科

広島平和ミツバチプロジェクト

原爆で焼けた街を再び、緑豊かな街にするための「供木運動」で木々の葉が茂るようになった平和大通りは近年、木々の寿命や病気で倒木事故が起きています。地域の委員会から景観保護などに向け、都市養蜂で蜂蜜がとれるか実験依頼を受け、本校ではミツバチ飼育を行っていることから、喜んで協力することになりました。



優秀賞 ノートルダム清心学園清心女子高等学校

だるまがえるクラブ

ナゴヤダルマガエル友だち募集中！ 仲間を増やすための活動

絶滅危惧種であるナゴヤダルマガエルの研究と保護・啓発活動をおかやま大野ダルマガエル保全プロジェクトと連携しながら行っています。2023年から幼生から幼体まで飼育する里親活動に参加し、2024年は最適な飼育環境について研究しました。また幅広い世代の方々に本種を知ってもらうため、公民館で観察会を企画しました。



優秀賞 宮崎県立都城商業高等学校

紙漉き文化再生プロジェクト

ミライへつなぐ手漉き和紙文化

かつて盛んだった紙漉き文化を再生させるため、地域と緊密な連携のもと伝統的な技術を学び、ユニークな素材を使った新しい和紙を開発しました。地域住民を対象としたワークショップを開催し、地域とのつながりを深めています。また伝統文化を未来へつなげ、地域貢献や持続可能な社会の実現というより大きな目標を目指しています。



優秀賞 熊本県立熊本農業高等学校

養豚プロジェクト

「くまもとの赤」で地域を元気に！ ～養豚ガールによる地方創生プロジェクト～

カラーブランド戦略「くまもとの赤」に飼養頭数全国第10位である豚の登録が無い、くまもとの赤ぶたを開発し、ブランド化することで養豚業の安定経営を目指して取り組みを進めました。毛並みの赤いデュロック種を活用し繁殖能力や産子数の改善、肉質調査を行うことで新たなブランド豚「くまもとの赤ぶた」が完成しました。

